



ライト工業株式会社

第69期 報告書

2015年4月1日 ▶▶ 2016年3月31日



営業の概況

国土の安全と安心を実現する専門技術者集団として、新たな価値を造り出し、信頼される会社を目指します。

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は昭和18年の創業以来、特殊技術の開発、導入を積極的に進め、専門土木分野において、国土の防災やインフラ整備を通じ、社会に大きく貢献してまいりました。

永年蓄積した豊富な経験と確かな技術のもと、社会に貢献していくことを変わることのない使命と深く認識するとともに、将来価値は、常に新たな挑戦の中からはしか生まれないと捉え、新しい事業領域への挑戦、新技術の開発等を通じ、人々の安心できる災害に強い国土の形成に尽力してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご愛顧とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2016年6月



代表取締役社長 **鈴木 和夫**

営業の概況

当期の概要

当社グループの当連結会計年度の売上高は、受注高の増加に加え、手持工事の施工が順調に進捗したことにより、前期比8.8%増の931億6千6百万円となりました。

利益面では、売上高が増加したことに加え、専門土木分野及び建築分野ともに売上総利益率が改善したことにより、売上総利益は前期比12.7%増の172億9千5百万円となりました。

また、営業利益、経常利益につきましては、売上総利益が増加したことにより、各々前期比22.0%増の86億3千3百万円、前期比17.7%増の86億6千6百万円となり、親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比28.6%増の59億1千8百万円となりました。

対処すべき課題

当社グループを取り巻く事業環境は、東日本大震災復興特別会計の政府建設投資の減少等により、引き続き厳しい状況が予想されていますが、全国で相次いで発生している大規模自然災害を受け、災害対応を強化していくことが期待されていることなどから、全体としては堅調に推移するものと考えられます。

こうした状況のなか、当社グループでは、安全衛生管理と品質管理の徹底、専門土木事業分野における営業力強化、建築事業分野での安定的収益力の維持、海外事業分野での収益力の向上、技術開発力の強化、財務基盤の強化を図り、当社グループ全体で事業量を確保するとともに、収益力の向上を図ってまいります。

第69期 財務ハイライト (単位: 百万円)

●売上高	93,166	(前期比 8.8%増)
●営業利益	8,633	(前期比 22.0%増)
●経常利益	8,666	(前期比 17.7%増)
●親会社株主に帰属する当期純利益	5,918	(前期比 28.6%増)
●1株当たり当期純利益	112円39銭	
●総資産	80,166	
●純資産	46,349	
●自己資本比率	57.8%	

工種別受注状況



斜面・法面对策工事

地方自治体発注工事の受注が増加したものの、国土交通省発注工事の減少及び民間大型工事の反動減により、前期比2.8%減の310億3千3百万円となりました。



基礎・地盤改良工事

国内における道路、河川、海岸、港湾関連の耐震補強、液状化対策等の受注が増加したものの、米国子会社の地盤改良工事が減少したことにより、前期比4.4%減の303億8百万円となりました。



建築工事

首都圏におけるマンション工事の受注が堅調であったことに加え、東日本大震災に伴う建築物の新築・改修工事等の受注により、前期比50.8%増の219億5千3百万円となりました。



補修・補強工事

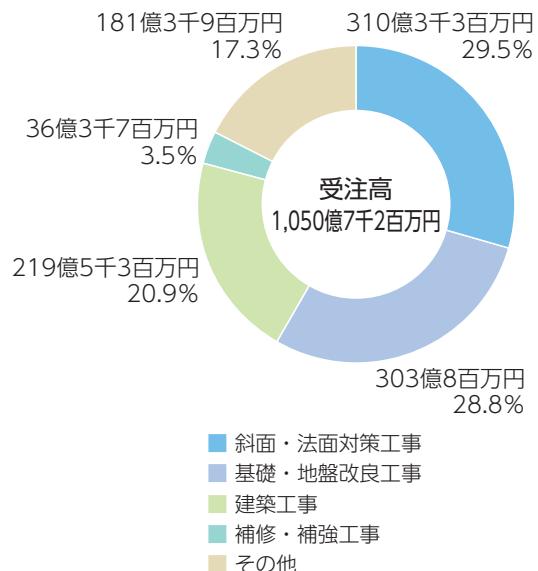
地方自治体発注のトンネル補修工事の受注が増加したこと等により、前期比15.4%増の36億3千7百万円となりました。



その他

放射性物質の除染事業の受注が増加したこと等により、前期比13.1%増の181億3千9百万円となりました。

工種別受注構成比



連結財務諸表

連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	2016.3.31現在	2015.3.31現在
■資産の部		
流動資産	58,326	53,829
固定資産	21,840	21,861
有形固定資産	14,184	14,935
無形固定資産	120	124
投資その他の資産	7,535	6,802
資産合計	80,166	75,691
■負債の部		
流動負債	31,960	31,711
固定負債	1,856	2,348
負債合計	33,817	34,059
■純資産の部		
株主資本	47,492	42,040
その他の包括利益累計額	△1,142	△409
純資産合計	46,349	41,631
負債・純資産合計	80,166	75,691

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期累計	前期累計
	2015.4.1~2016.3.31	2014.4.1~2015.3.31
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,139	9,284
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,012	△2,988
財務活動によるキャッシュ・フロー	△801	△1,315
現金及び現金同等物に係る換算差額	△162	362
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,162	5,343
現金及び現金同等物の期首残高	17,443	12,099
現金及び現金同等物の期末残高	19,606	17,443

連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期累計	前期累計
	2015.4.1~2016.3.31	2014.4.1~2015.3.31
売上高	93,166	85,648
売上原価	75,871	70,307
売上総利益	17,295	15,341
販売費及び一般管理費	8,661	8,263
営業利益	8,633	7,078
営業外収益	355	470
営業外費用	322	184
経常利益	8,666	7,364
特別利益	361	214
特別損失	504	188
税金等調整前当期純利益	8,523	7,389
法人税等	2,605	2,786
当期純利益	5,918	4,602
親会社株主に帰属する当期純利益	5,918	4,602

連結包括利益計算書

(単位:百万円)

科目	当期累計	前期累計
	2015.4.1~2016.3.31	2014.4.1~2015.3.31
当期純利益	5,918	4,602
その他の包括利益	△461	1,078
その他有価証券評価差額金	△666	326
土地再評価差額金	48	107
為替換算調整勘定	△174	432
退職給付に係る調整額	331	211
包括利益	5,456	5,680

個別財務諸表

貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	2016.3.31現在	2015.3.31現在
■資産の部		
流動資産	45,772	42,420
固定資産	23,180	23,596
有形固定資産	12,931	13,706
無形固定資産	112	115
投資その他の資産	10,136	9,774
資産合計	68,952	66,017
■負債の部		
流動負債	26,026	26,570
固定負債	1,080	1,682
負債合計	27,106	28,253
■純資産の部		
株主資本	42,563	37,591
評価・換算差額等	△718	172
純資産合計	41,845	37,764
負債・純資産合計	68,952	66,017

ポイント①

連結貸借対照表

総資産につきましては、主に事業量増加に伴い受取手形・完成工事未収入金等が増加したため、前連結会計年度末より44億7千5百万円増加致しました。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する当期純利益を計上したこと、昨年末からの株式相場の下落に伴い、前連結会計年度末より47億1千8百万円増加致しました。

損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期累計	前期累計
	2015.4.1~2016.3.31	2014.4.1~2015.3.31
売上高	77,305	74,229
売上原価	61,801	60,501
売上総利益	15,504	13,727
販売費及び一般管理費	7,618	7,222
営業利益	7,885	6,505
営業外収益	327	444
営業外費用	273	168
経常利益	7,939	6,780
特別利益	113	213
特別損失	483	172
税引前当期純利益	7,569	6,821
法人税及び住民税等	2,785	2,531
法人税等調整額	△654	△0
当期純利益	5,437	4,290

ポイント②

連結損益計算書

売上高は、受注高の増加に加え、手持工事の施工が順調に進捗したことにより、前期比8.8%増の増収となりました。

利益面では、売上高が増加したことに加え、専門土木分野及び建築分野ともに売上総利益率が改善したことにより、増益となりました。

会社概要 (2016年3月31日現在)

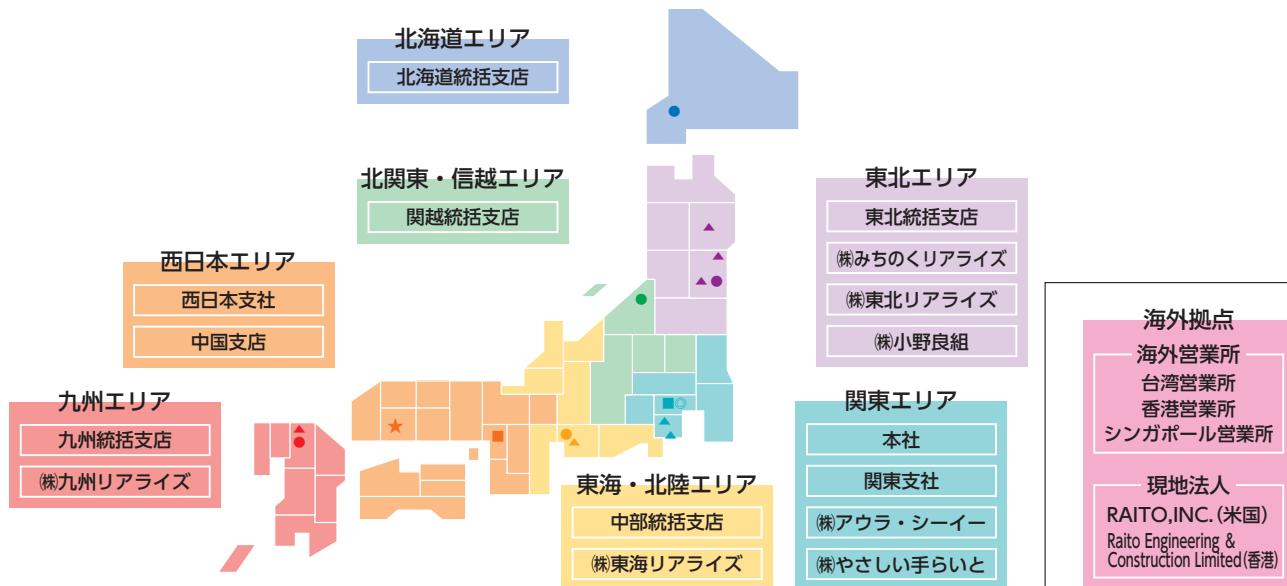
会社の概況

商号	ライト工業株式会社
創業年月日	昭和18年7月1日
設立年月日	昭和23年9月28日
事業内容	法面保護工事、地すべり対策工事、基礎・地盤改良工事、補修・補強工事、環境修復工事等の土木事業、建築事業及びその他（建設機械のリース、建設資材の販売、介護サービス等）の事業
資本金	6,119,475,000円
従業員数	863名
支社	関東・西日本
統括支店	北海道・東北・関東・中部・九州
支店	中国
連結子会社	9社

取締役及び監査役

地位	氏名	担当及び重要な兼職の状況
代表取締役社長	鈴木 和 夫	
専務取締役	荒 木 進	技術営業本部長
常務取締役	船 山 重 明	経営管理本部長
常務取締役	藤 澤 伸 行	施工技術本部長
取 締 役	宝 輪 洋 一	海外事業本部長
取 締 役	西 誠	経営企画本部長
取 締 役	阿久津 和 浩	関東支社長
社外取締役	柴 田 忠 忠	税理士
監査役(常勤)	木 下 博 之	
社外監査役	御 林 彰	ニッセイ信用保証株式会社 代表取締役社長 株式会社アルバック 社外取締役
社外監査役	宮 城 信 二	

ネットワーク



(注) 中国支店は平成28年4月1日付で中国統括支店に改称しております。

株式の状況 (2016年3月31日現在)

株式の状況

発行可能株式総数 198,000,000 株

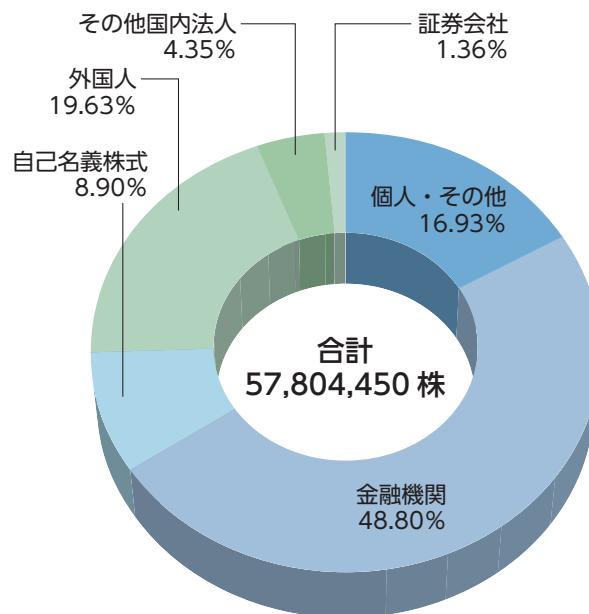
発行済株式の総数 52,659,149 株
(自己株式 5,145,301株を除く)

株主数 8,444名

株主名	持株数 (千株)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	7,285
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,897
太陽生命保険株式会社	2,734
株式会社三井住友銀行	2,629
日本生命保険相互会社	1,975
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	1,969
株式会社北陸銀行	1,601
CBNY-GOVERNMENT OF NORWAY	978
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	871
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	866

(注) 当社は自己株式5,145千株を所有しておりますが、上記の大株主から除いております。

所有者別株式数分布状況



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

基準日 定時株主総会権利行使確定日 毎年3月31日
期末配当金受領確定日 毎年3月31日
※中間配当金制度は採用していません。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

(郵便物送付先) 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎ 0120-782-031 (フリーダイヤル)

公告掲載新聞 東京都において発行する日本経済新聞

取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。

株式のお取扱いについて

- ・住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・未払配当金の支払について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



〒102-8236 東京都千代田区九段北四丁目2番35号
TEL.03-3265-2550 (ダイヤルイン) FAX.03-3265-0879
ホームページ <http://www.raito.co.jp>